

各位

平成23年5月12日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
(TEL:03-3257-1661)

旅行取扱状況の概観（平成23年3月分）

海外旅行の取扱は団体旅行では、前月までは好調に推移したが東日本大震災の影響を受けて、一般団体、学生団体ともにキャンセル、延期、自粛による間際申し込みの大幅減により、前年比65.9%と前年を大幅に下回った。企画旅行は、成田空港までの移動手段がマヒした数日間を除いては震災の影響が比較的少なく、前年比91.6%であった。個人旅行も震災の影響が比較的少なく、前年比91.0%であった。その結果、海外旅行合計としては、前年比84.2%と前年実績を大幅に下回った。

一方国内旅行の取扱も、東日本大震災の影響を大きく受けて大幅減となった。団体旅行では、前月まで好調であった一般団体も大幅減となり、学生団体も東日本地区を中心に中止、延期が相次ぎ大幅減となった。企画旅行も震災後のキャンセルが相次ぎ、以降の自粛傾向やTDRの閉園の影響もあり、前年比53.6%と大幅減であった。個人旅行も同様に前年比50.5%と前年を大幅に下回った。

その結果、国内旅行合計としては、前年比57.9%と前年実績を大幅に下回った。

外国人旅行は、震災よりも原発事故の影響が甚大で、前年比80.5%の結果であった。

結果、3月の総取扱額は、前年比69.2%と前年を大幅に下回る結果となった。

震災後3週間はキャンセルや延期が多かったが、月が替わる頃から多少予約が入るようになってきた。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州の合算額となります。

以上